土浦市消防本部消防拠点施設整備事業基本実施設計
業務プロポーザル審査結果について

土浦市消防本部消防拠点施設整備事業
基本実施設計業務プロポーザル選定委員会
委員長　　糸井川　栄一

「土浦市消防本部消防拠点施設整備事業基本実施設計業務プロポーザル選定委員会」は，学識経験者，市長の推薦する者及び消防本部を代表する者計５名で構成され，各委員は専門性を活かしながら，参加者については，すべて匿名で厳正かつ公平に審査を行いました。

当プロポーザル選定委員会は，これまでに３回にわたる選定委員会を開催し審議を重ね，第１回選定委員会は平成２５年１月７日に開催し，参加資格等及び選定（第１次審査）・特定（第２次審査）基準等について審議を行い，平成２５年２月１８日の第２回選定委員会では，参加表明書を提出した５者について，事務所の能力，担当チームの能力，業務実施への取組方針及び設計に当たっての基本的な考え方を総合的に評価し，プロポーザルの提出を要請する者４者を選定いたしました。平成２５年３月１８日には第３回選定委員会を開催し，プロポーザル（技術提案書）提出者に対しヒアリングを実施するとともに，各テーマに対する対応及び具体的提案に対する各者のプロポーザルを多様な観点から審査し，最優秀者として　株式会社久米設計，　優秀者（次点）として株式会社　三上建築事務所を特定いたしました。

最優秀者，優秀者とも消防拠点施設についてよく理解した提案であり，さらに，環境整備計画に配慮した提案となっていました。

特に，最優秀者の提案はコンパクトな土地利用，明確な動線計画及び市民に開かれた空間計画が高く評価されました。優秀者の提案は合理的な動線計画が高く評価されました。また，特定に至らなかった提案も各事務所の持てる技術力を十分に発揮されたものでした。

ここに，本プロポーザルに参加され，貴重な時間を費やして真摯に努力いただきました関係者の皆様に心から感謝いたしますとともに，特定された設計者には，その取組姿勢を堅持し，真摯な態度と熱意を持って，行政と協働で設計に臨まれるよう期待します。

終わりに，本整備事業が，市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくりに寄与することを祈念いたします。